

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38470
事業名	札幌ドーム周辺活用推進費					
評価担当課	所 属	ス)スポーツ部 スポーツ都市推			電話番号	011-211-3077
施策名	－					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌ドーム周辺は、第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンや第2次札幌市都市計画マスタープランにおいてスポーツや集客交流産業の振興に関わる高次機能交流拠点として位置づけられており、スポーツ・文化芸術や集客交流産業の振興の場となる「スポーツ交流拠点」の形成に向けて検討を進めている。 この拠点の形成に向けては、中核施設である札幌ドームと相乗効果が期待できる施設を配置するなど、札幌ドーム周辺地域のにぎわい創出を目指すこととしている。
	事業内容(何を実施し)	令和4年度に実施したスポーツ交流拠点整備に係る基本計画策定に必要となる施設計画及び事業計画について、概略的な整理・検討結果を踏まえ、拠点のにぎわい向上のための追加検討業務を実施した。 追加検討業務の結果を踏まえ、年度内の基本計画策定を目指していたが、オリンピック・パラリンピック冬季競技大会の招致活動停止に伴い、拠点整備に係るスケジュールや財源の見直しといった新たな課題が発生した。 課題解決に向けて、拠点の価値・収益性を最大化させるために民間活力を最大限活用することが必要と判断し、様々な民間事業者から幅広く意見を聴取することを目的にサウンディング型市場調査を行い、令和6年4月に調査結果を公表した。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	札幌ドーム周辺において、「する」「みる」「ささえる」スポーツ機能を中心とした拠点形成を図ることで、誰もがスポーツに参画できる環境を創出し、市民がスポーツに関わる機会の増加に寄与するとともに、集客交流産業の振興に資する機能性の高い拠点にしたい。
	他都市の状況	SAGAサンライズパーク(佐賀県):2023年5月にアリーナが完成。パーク内に陸上競技場や水泳場等が整備されている。県が整備し、運営は㈱電通を代表企業とし、地元企業を複数含むSPCが行う。 長崎スタジアムシティ(長崎市):サッカースタジアムを中心にアリーナ・オフィス・商業施設・ホテル等の複合施設を整備中。民間(ジャパネットホールディングス)によるプロジェクト。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	23,480 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度予算額	20,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	5 人工
令和5年度決算額	14,360 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	5 人工
令和6年度予算額	2,500 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	8.5 人工

指標	アウトプット活動指標1					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	本事業は、AP2023において、事業目標、活動指標は未設定。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	事業化について判断を行ったうえで、札幌ドーム周辺スポーツ交流拠点基本計画(案)の取りまとめやパブコメの実施、公募条件の整理といった事業者公募に向けた取り組みを進める。